

全教職員配布

全釧路情報

2021. 9月

全釧路教職員組合

余裕を持った年度初めを！

みなさんこんにちは。全釧路教職員組合です。

私たちは今年も「釧路校長会」「釧路市校長会」二つの校長会と懇談をしました。内容は

- ・1年単位の変形労働制について
- ・年度初めの休業について

の、大きく2点です。

「1年単位の変形労働制で仕事量は減らない」

「働き改革につながるものではない」

1年単位の変形労働制は、文科省から働き方改革のために提示されたもので、北海道は全国的に見てもいち早く（かなり拙速に）導入を決めてしまった制度です。春先などの多忙な時期の勤務時間を長くし、その分、業務の閑散期の勤務時間を短くして、1年を通してみると「超過勤務」が減るといいますが、春の疲れを夏休みなどに回復すること自体無理がありますし、勤務時間が長くなるとお子さんのお迎えなどで支障をきたす方も大勢います。また、そもそも仕事量も総勤務時間も変わりません。私たちは一貫して「働き方改革にはつながらない」と反対してきました。

校長会にこの制度についてどう捉えているかを伺いました。

釧路校長会では「（この制度は）働き方改革につながるものではない」「考え方は（全釧路教職員組合と）一致していると言っていい」との回答でした。また、「制度が整ったとしてもうまく機能しないのではないか」との考えも示されました。この制度の運用にあたっては、クリアしなければならないたくさんの課題があって、たとえ法が整備されても実際には運用できないのではないかとことです。使いたい人が自由に使えるという制度でもありませんし、そもそも、雇い主が残業代を節約するために考え出され、学校現場にはそぐわない制度ですから当然です。

私たちはこれからも要求で一致できるたくさんの方々と協力しながら、働きやすい職場づくりに取り組んでいきます。

「始業を遅らせて余裕のある新学期を」

懇談では働き方改革の一つのアイデアとして、私たちから「1学期の始業を遅らせること」の提案をしました。例年、1学期の始業は4月6日ごろですが、これを少し先延ばしにできないかというものです。準備の期間をとり、1学期を少しでも余裕をもって始められたら、春先の殺人的な忙しさはだいぶ緩和されるのではないのでしょうか？

実際、昨年の春はコロナ禍で休校だったこともあり、たくさんの教材研究や提出文書の作成ができました。そのことで、かなり見通しを持った始業になったのではありませんか？もちろん、「時数をどうしよう」とか、悩みはたくさんありましたが、たっぶりの時間の中で余裕を持った仕事ができ

と思います。

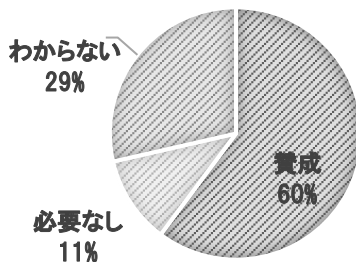
あれほどとは言いませんが、せめて2～3日、できれば1週間程度、始業を遅らせられればかなりの準備をしてから1学期を始められると思うのです。

このことを提案すると、「一つのアイデアとしてはいい」とおおむね好意的にとらえられました。市町村によっては「管理規則」で決められているので、その変更が必要になるかもしれない可能性があるものの、始業日は学校長の権限で決められているものなので、すぐにできる可能性もまたあるとのことでした。

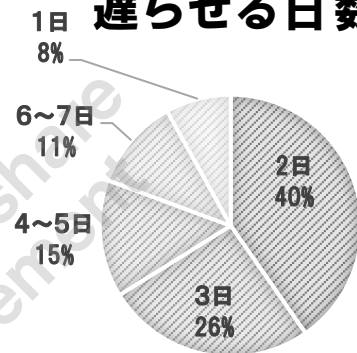
今年は多くの学校で4月6日が始業式でした。土日を除くと、準備はわずか3日、異動のあった方や新採用の方は実質1日か2日の準備期間しかありませんでした。この状況を少しでも緩和できたらと考えています。これからも各方面に働きかけていきます。

女性部アンケートの結果です

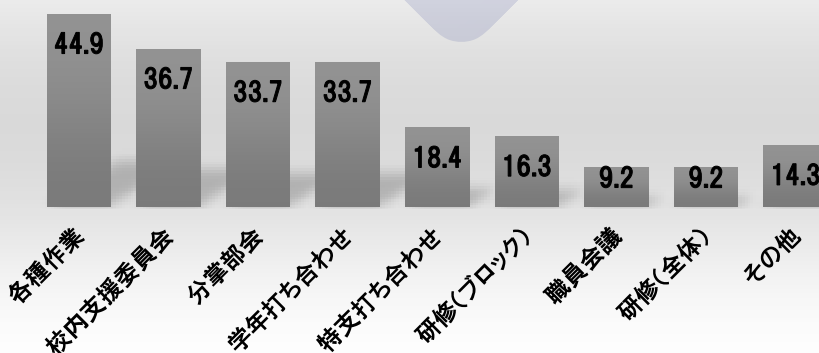
年度初めを遅らせることについて



遅らせる日数



休憩時間の業務



前期、全釧路教職員組合女性部でアンケートを行いました。約100名の方から回答をいただきました。ご協力いただいた方、大変ありがとうございました。

さて、その結果ですが、表面にも書いた始業を遅らせることについては6割の方が賛成でした。多くの方が「なるほど」と思っているようです。また、具体的に何日くらいの日数があればいいかを問うたところ、

2日という方が40%、3日という方が26%で、合わせて66%の方が「2～3日延長してほしい」と感じているようです。

一方、休憩時間中に入ってくる業務について複数回答で質問したところ、「校内支援委員会」や「分掌部会」など、公的な会議や打ち合わせがそのほとんどであることがわかりました。休憩時間に公的な会議を入れるなどのもつてのほかです。百歩譲ったとしても、多くの方が休憩時間ですら仕事をしているのに、やらなければならない会議などのために、本当にやりたいことができている実態がはっきりと表れた結果と言えます。私たちはこれらのデータをもとに、より働きやすい職場となるよう、地教委や道教委などに働きかけていきます。